

アーツカウンシル東京 2024年度 事業ラインアップ発表

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、このたび、2024年度の事業ラインアップを決定しましたのでお知らせします。

<2024年度の主な取組>

■芸術文化による共生社会の実現に向けた取組

誰もが芸術文化を楽しめる環境を整備するため、2024年度は芸術文化へのアクセシビリティ向上に向けた取組を一層強化していきます。都立文化施設において公演の鑑賞等を支援する環境整備を推進するほか、助成事業では、「鑑賞サポート助成(仮称)」を新設し、東京芸術文化相談サポートセンター「アートノ」が実施する「アクセシビリティ講座」と連携することで、芸術文化団体等の取組を支援します。また、「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」事業では、「だれもが文化でつながる国際会議 2024」で東京都の取組を海外へ発信するとともに海外の先進事例を共有します。

■多角的な活動支援と人材育成の拡充

アーティストや芸術文化の担い手が活動を継続し、発展させるため、助成事業をはじめさまざまな支援を行っています。東京芸術文化相談サポートセンター「アートノ」では、相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能をさらに充実。若手アーティストのプレゼンテーション能力の向上を目指し継続的なメンタリングを実施する「Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)」、海外の芸術文化関係者とのネットワーク強化のため若手アートマネジメント人材を芸術フェスティバル等に短期で派遣する「アートマネジメント人材等海外派遣プログラム」等、昨年からスタートした取組は、プログラムの一層の充実を図ります。

■キッズ・ユースの参加・体験機会の創出

新規事業として、キッズ・ユース世代の芸術文化の参加・体験機会を創出する「ファッションショー&バックヤードアシスタント(仮称)」や「キッズユースオープンキャンパス(仮称)」を実施します。ワークショップ等を通じて未来の東京の芸術文化を支える次世代の人材を育成していきます。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

1. 横断的取組の推進:「スマート・カルチャー・プロジェクト」「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」
2. 芸術文化の支援:「助成」「活動支援」「人材育成」
3. 芸術文化の魅力創出・発信:「芸術文化の創造・発信」「芸術文化の参加・体験機会の創出」「地域連携の推進」
4. ネットワークの形成

●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組めます。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>

※これらの情報は2024年3月29日現在のものであり、内容は変更になる場合があります。

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 担当:工藤、堀岡
TEL:03-6256-8432 E-mail:press@artscouncil-tokyo.jp

1 横断的取組の推進

スマート・カルチャー・プロジェクト

都立文化施設における情報通信基盤整備や、データベース拡充等による収蔵品の利活用、デジタルを活用したプログラムの企画開発、最先端技術を活用した新しい鑑賞体験の創出などを一体的に推進し、「誰もが、いつでも、どこでも、芸術文化を楽しめる環境」を創出していきます。また、アートとデジタルテクノロジーを通じて、人々の創造性を社会に発揮する活動拠点「シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]」ではラボ、スタジオ等のスペースを備え、ワークショップなどのさまざまなプログラムを通じて、東京からイノベーションを生み出す原動力となることを目指します。

【TOKYO スマート・カルチャー・プロジェクト】

事業名	実施場所	開催時期
デジタルアーカイブの充実	オンライン、都立文化施設等	通年
6つの都立ミュージアム（江戸東京博物館、江戸東京たてももの園、東京都美術館、東京都庭園美術館、東京都写真美術館、東京都現代美術館）の収蔵資料をオンライン上で公開するためのシステム構築と資料公開の拡充を促進。これらの収蔵する資料・作品を、横断的に検索できるデータベース「Tokyo Museum Collection (ToMuCo)」を運営。このほか収蔵資料・貴重資料のデジタル化、3Dデータの公開を実施します。		
ICT活用新規プログラムの開発	オンライン、江戸東京博物館、江戸東京たてももの園、東京都写真美術館、東京文化会館、シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]	通年
情報環境整備とデジタルアーカイブの構築を踏まえ、ICTを積極的活用した新規プログラムの企画開発を行います。江戸東京博物館スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」や江戸東京たてももの園 Web アプリ「たてももの園ナビ」などの開発・実用化をはじめ、XR技術を活用した常設展示室の鑑賞コンテンツの実証実験等、新たな鑑賞体験を提供します。		

【シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]の運営】

実施場所	開催時期
シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]	通年
「Co-Creative Transformation of Tokyo(CX)～クリエイティブ×テクノロジーで東京をより良い都市に変える～」を掲げ、5つのコアプログラム「アートインキュベーション」「ショーケース」「ワークショップ」「キャンプ」「ミートアップ」を通して人々の創造性を触発するとともに、国内外の分野を超えた多様なパートナーと連携し事業を展開していきます。	

クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー

都立文化施設や文化事業を通して、誰もが芸術文化にアクセスし、楽しめる環境の構築を目指します。高齢者、障害のある方、乳幼児、海外にルーツをもつ人等、さまざまな人たちが文化事業に参加し、共に創造していくための環境整備の拡充とともに、プログラムの検証やモデル開発、現場での実践や調査に取り組みます。都立文化施設や文化事業、地域の社会的課題と関わる NPO 等と連携し、これからの芸術文化に必要な取組を推進し、発信していきます。

事業名	実施場所	開催時期
クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー	文化施設等、都内各所	通年
文化施設や文化事業の情報保障ツールやサポートの先進的かつ質を高める取組を展開するとともに、アクセシビリティに関わる調査・検証・開発を「パートナープログラム」として実施します。また、東京がネットワークの中心となって芸術文化による共生社会の実現に向けた取組を世界に広げるとともに、海外のさまざまな先進事例を共有するため、「だれもが文化でつながる国際会議 2024」を開催します。		
都立文化施設や文化事業のアクセシビリティ向上	都立文化施設、都内各所	通年
都立文化施設やアーツカウンシル東京で展開する文化事業におけるアクセシビリティ向上に取り組みます。誰もが芸術文化にアクセスしやすい環境を整備します。文化施設や文化事業に来館・参加するまでの情報提供やサービスの向上、公演・展覧会・プログラムの鑑賞・参加体験を豊かにするための取組を促進します。		
TURN LAND プログラム	都内各所	通年
福祉施設や社会的支援を行う団体がアーティストと共にアートプロジェクトを企画・実践するプログラム。プロジェクトの実践を通して多様な価値観や特性への理解を深め、より魅力的な活動を日常の中に生み出せるよう「TURN LAND」と「プレLAND」の2つを展開。実施プロセスにはコーディネーターが伴走し、現場の状況に応じて運営をサポートします。また、プログラムの実施と並走して「学び合いの場」を開きます。		

2 芸術文化の支援

助成

東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市のさまざまな課題に取り組む芸術活動等を支援するため、それぞれの目的に応じた助成プログラムを実施しています。

事業名	実施場所	対象期間（予定）
東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅠ【単年助成】	都内 又は海外	第1期：2024年7月1日～2025年6月30日 第2期：2025年1月1日～2025年12月31日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術家や芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「カテゴリーⅠ【単年助成】」では、都内において実施される上演、コンサート、展示、上映、アートプロジェクトその他の創造活動や、都内又は海外で実施される国際的な芸術交流活動をサポートします。		
東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅡ【長期助成】	都内 又は海外	第1期： （2年間）2024年7月1日～2026年6月30日 （3年間）2024年7月1日～2027年6月30日 第2期： （2年間）2025年1月1日～2026年12月31日 （3年間）2025年1月1日～2027年12月31日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「カテゴリーⅡ【長期助成】」では、発表活動だけでなく、リサーチや試演など作品制作のプロセスを含めて支援することで創造活動を促進するとともに、芸術団体のステップアップの後押しを目的に、2年間又は3年間の支援を行います。2024年度は新たに、映画のポストプロダクションを行い海外映画祭での上映を目指す事業が対象となります。 ※2024年度のみ、公募期間の移行に伴い通常年1回の公募が年2回となります。		
東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業 （【長期助成】【単年助成】）	都内 又は海外	【長期助成】 第1期： （2年間）2024年7月1日～2026年6月30日 （3年間）2024年7月1日～2027年6月30日 第2期： （2年間）2025年1月1日～2026年12月31日 （3年間）2025年1月1日～2027年12月31日 【単年助成】 第1期：2024年7月1日～2025年6月30日 第2期：2025年1月1日～2025年12月31日
東京の都市としての魅力の向上に寄与する多様な創作活動とその担い手を支援するため、東京を拠点とする芸術団体等に対して活動経費の一部を助成します。「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」では、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動に対して、最長3年間の支援を行います。 ※【長期助成】については、2024年度のみ、公募期間の移行に伴い通常年1回の公募が年2回となります。		

事業名	実施場所	対象期間（予定）
芸術文化による社会支援助成	都内 又は海外	第1期：2024年7月1日～2025年6月30日 第2期：2025年1月1日～2025年12月31日
東京を拠点とする芸術団体や福祉団体、NPO等を対象とし、さまざまな社会環境にある人が共に参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市のさまざまな課題に取り組む活動を助成します。社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動や、長期的視点をもち着実に課題解決に資する活動の支援を目的とします。		
地域芸術文化活動応援助成	都内	第1期：2024年4月1日～2025年3月31日 第2期：2024年11月1日～2025年10月31日
地域の芸術文化に誰もが触れ参加できるような環境づくり、芸術文化を通じた地域の活性化や地域振興を目的として、都内の各地域の特色ある文化の醸成・発展を促進する芸術文化活動や、各地域の文化財や文化資源を未来に向けて継承し、その魅力を地域内外に広く発信する取組を支援します。		
スタートアップ助成	都内 又は海外	第1回：2024年9月1日～2025年8月31日 第2回：2025年1月1日～2025年12月31日 第3回：2025年5月1日～2026年4月30日
東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術創造活動を助成します。東京都内又は海外で実施される公演、展示、アートプロジェクト、国際フェスティバルへの参加、国際コラボレーション等を対象とし、若い才能が今後の芸術活動への地歩を築くためのスタートアップを後押しします。		
伝統芸能体験活動助成	都内	2024年9月1日～2025年8月31日
伝統芸能のさまざまな種目について、初めての人でも入りやすく、かつ継続的に自ら実技体験ができる事業を助成します。伝統芸能の面白さを体感する機会を提供し、伝統芸能が暮らしの中に根付き日常にお稽古に通う人の拡充へとつなげることで、伝統芸能の振興を図ることを目的とします。2024年度は助成対象となる種目を広げ、華道・茶道・書道も対象となります。		
芸術文化魅力創出助成	都内	第1期：2024年7月16日～2025年7月15日 第2期：2024年12月16日～2025年12月15日
東京都内において実施される、多くの団体や参加者が共に作り上げるさまざまなジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創造活動、東京の魅力として発信力・持続力のある革新的なプロジェクト等の経費の一部を助成します。		
ライフウィズアート助成	都内	2024年9月1日～2025年8月31日
アート作品を日常生活に根付かせ、アーティストの活動領域を広げることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出す取組・基盤整備を支援するため、経費の一部を助成します。		

事業名	実施場所	対象期間（予定）
東京ライブ・ステージ応援助成	都内	第1期：2024年8月1日～2025年7月31日 第2期：2024年12月20日～2025年12月19日
東京の芸術文化の多様性を支える中小の団体による舞台芸術（演劇、舞踊、音楽等）活動を対象に、芸術文化の創造・発信を支援するため、公演に係る経費の一部を助成します。		
鑑賞サポート助成（仮称）	都内	未定
誰もが芸術文化を楽しむことができる社会を実現するため、芸術文化事業を実施する民間団体等によるアクセシビリティ向上を目的とした取組について支援します。サポートを必要とする鑑賞者・参加者に対する鑑賞支援の取組事例を増やし、芸術文化に触れるきっかけを生み出すとともに、芸術文化へのアクセシビリティ向上の必要性について、広く社会全体に普及していくことを目指します。		

活動支援

芸術文化活動に関する相談窓口や講座事業等による総合的なサポート情報の提供、制作スペースやクリエイション、プレゼンテーションの場の提供等、活動を継続し発展させるための多角的な支援を行います。

事業名	実施場所	対象期間
東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」	都内	通年
東京都内で活動する幅広い分野を対象としたアーティストや芸術文化の担い手の持続的な活動を支援し、新たな活動につなげるため、2023年10月にオープンしました。オンラインを中心に、弁護士や税理士といった外部の専門家等と連携した「相談窓口」、活動に役立つ「情報提供」、必要な知識やスキルを身につけるための「スクール」の3つの機能でサポートします。		
相談窓口		
ジャンルや経験を問わず、芸術文化に携わるアーティストや担い手の方々からのご相談に、外部の専門家等とも連携しながら対応します。2024年度は鑑賞サポートに関する相談への対応力を強化するほか、気軽に相談できる出張相談会を開催していきます。		
情報提供		
公式ウェブサイトやYouTube、note等を活用し、都をはじめ国や民間も含めて一元的に、芸術文化活動に役立つ情報を提供します。2024年度はプッシュ型の情報提供ツールを導入し、タイムリーな情報を発信していきます。		
スクール		
アーティストや担い手の方々や活動する上で、必要な知識を身に付けたり、課題解決等に向けた実践力を高めたりするさまざまな講座を実施します。2024年度は、会計・税務やハラスメント防止、法務、ビジネススキル、キャパシティビルディングなどを継続し、新たにアクセシビリティや社会の動きに合わせた講座等も実施します。また講座の動画をアーカイブ配信していきます。		

事業名	実施場所	対象期間
アーティストの創作環境の整備「START Box」	都内	通年
<p>アトリエ等を確保することが難しい若手アーティストに利用しやすい料金で創作環境を提供することで、継続的な創作活動を支援します。2023年4月には渋谷区の水辺道路沿いにある都営住宅の空き店舗を活用した「START Box ササハタハツ」、11月にはお台場の公社住宅にある空き店舗を活用した「START Box お台場」をオープンしました。また、利用アーティストと地域住民等の交流を促進するためのオープンアトリエや文化イベントでの利用アーティストの作品発表等も実施しています。</p>		
Tokyo Artist Accelerator Program (TAAP)	都内	通年
<p>アート市場での活躍を希望する美術・映像分野の若手アーティストを支援するプログラム。アーティスト自身によって作品を語るプレゼンテーションに焦点をあて、作品を語る力の向上とコンセプト強化の両面からサポートします。選考を経た支援アーティストへ、自由度の高い制作支援金を支給するとともに、現代アートの多様なスペシャリストと継続的なメンタリングを実施し、国内外の現代アート関係者へ向けてプレゼンテーションする機会を創出することで、東京を起点とする若手アーティストの国際的な飛躍を支援します。</p>		

人材育成

未来を見据え、東京の芸術文化の現場を牽引する多様な人材を育成していきます。

事業名	実施場所	開催時期（予定）
タレンツ・トーキョー2024	未定（都内）	2024年11月
<p>『ベルリン国際映画祭』と提携し、映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能（=Talents、タレンツ）」を育成することを目的に、世界で活躍していくためのノウハウや国際的なネットワークを構築する機会を提供します。映画作家やプロデューサーを目指すアジアの若者を東京に招き、監督、プロデューサー、ワールドセールスの各部門において世界で活躍するプロフェッショナルを講師として迎え、実施します。</p>		
アートマネジメント人材等海外派遣プログラム	未定	年3回程度（公募）
<p>東京が国内外のアートシーンの中心として世界を魅了する創造性を生み出し、東京に集積する芸術文化資源を最大限活用して、国際的なアートハブとしての機能強化を目指すため、将来アーティストと社会をつなぐ役割を担う若手アートマネジメント人材等を短期で芸術フェスティバルなどに派遣し、国際的な活動の第一歩となるよう、海外の芸術文化関係者とのネットワークを作る機会を提供します。また、海外の先駆的な作品や創作現場に直に触れることで、国際的な視点に立った創作の機運醸成を図ります。将来的には、東京と各派遣先との連携を深め、東京と海外セクターとのネットワーク構築・強化につなげます。</p>		

3 芸術文化の魅力創出・発信

芸術文化団体やアート NPO 等と協力して実施する事業です。都内各地での文化創造拠点の形成や、子供・青少年等への創造体験の機会の提供により、多くの人々が芸術文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

芸術文化の創造・発信

事業名	実施場所	開催時期（予定）
六本木アートナイト 2024	六本木エリア	2024年9月
さまざまな文化施設や商業施設が集積する六本木の街を舞台に、アート作品、音楽、映像、パフォーマンスなどの作品を点在させ、非日常的な体験を創出するアートの饗宴。多様なプログラムを展開します。		
東京芸術祭 2024	東京芸術劇場 ほか	2024年9月
池袋エリアを中心に展開する都市型国際舞台芸術祭です。野外劇、海外との共同制作公演など幅広いジャンルの公演事業、キッズプログラム、トークやレクチャー、世界のアートシーンで活躍する人材育成事業を行います。		
Shibuya StreetDance Week 2024	代々木公園	2024年11月23日（土・祝）
ストリートダンサーの聖地と言われる渋谷から、ストリートダンスの魅力や本質的な価値をさまざまな形で発信し、子供から大人まで幅広い層の方々が参加できるストリートダンスの祭典を開催します。		
伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2024～	JR 八王子駅北口（西放線ユーロード） ほか	2024年9月28日（土）・29日（日）
八王子市をはじめ、多摩地域の文化資源を活用して伝統文化・芸能に馴染みのない方々も気軽に親しめるフェスティバルを開催します。屋外ステージでの公演や街なかでの体験コーナーなど、多彩なプログラムを実施します。		
東京大茶会 2024	江戸東京たてももの園	2024年10月19日（土）・20日（日）
	浜離宮恩賜庭園	2024年10月26日（土）・27日（日）
野外博物館と都内の庭園において、異なる茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会を催します。趣のある会場で、茶道に馴染みのない方や外国の方など、どなたでも気軽にお楽しみいただける茶会を開催することにより、伝統ある「お茶の文化」とそれを育んできた「江戸・東京の文化」を、国内外へ広く紹介します。		
神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2024	神楽坂エリア	2024年5月18日（土）・19日（日）
伝統と現代が融合する神楽坂エリアの路上、寺社境内、能楽堂など、「まち」を舞台に、日本のさまざまな伝統芸能を誰もが気軽に楽しめるフェスティバルを開催します。		

芸術文化の参加・体験機会の創出

事業名	実施場所	開催時期（予定）
キッズ伝統芸能体験	芸能花伝舎、梅若能楽学院会館、 国立能楽堂、浅草公会堂 ほか	2024年9月～2025年3月
<p>伝統芸能のプロの実演家が数か月にわたり子供たちを直接、定期的かつ継続的に指導し、最後にその成果を本格的な舞台で発表します。伝統芸能の「お稽古」という形を通して、日本人が古くから大切にしてきた心や感性、礼儀作法などの文化環境を学ぶ機会を提供し、伝統芸能を次世代へ継承すると同時に、東京の文化的魅力を向上させることを目的として実施します。</p>		
大人のための伝統文化・芸能体験事業	竹の塚地域学習センター（足立区）	2024年9月22日（日）
	玉川区民会館（世田谷区）	2024年11月30日（土）
	宝生能楽堂（文京区）	2024年12月14日（土）
	たましん RISURU ホール（立川市）	2025年1月18日（土）
<p>伝統文化・芸能のさまざまなジャンルについてのトーク・鑑賞・体験が一つになったプログラム。多角的に伝統文化・芸能の魅力をわかりやすくご紹介します。</p>		
子供のための伝統文化・芸能体験事業	都内の小・中、高等学校、特別支援 学校 ほか	2024年5月～2025年2月
<p>次世代を担う子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、体験することで、日本の文化の価値に対する理解を深め、多様な文化に対する幅広い知識を育んでもらうことを目的として、プロの実演家や職人を講師とする体験・鑑賞事業を学校教育と連携して実施します。</p>		
パフォーマンスキッズ・トーキョー	都内文化施設、都内の小・中学校 ほか	通年
<p>ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを、学校やホール、児童養護施設等に10日間程度派遣し、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。アーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。</p>		
ファッションショー&バックヤード アシスタント（仮称）	未定（都内）	未定
<p>子供たちがモデルとして出演するほか、ショーの実施に不可欠な演出家やヘアメイク、カメラマンなどのバックヤードアシスタントも担うなど、子供とプロが協働し、一緒になって作り上げるファッションショーを実施します。</p>		
キッズユースオープンキャンパス （仮称）	都内の芸術系大学	未定
<p>都内の芸術系大学と連携し、大学の有する人材や設備、ノウハウなどのリソースを活用して、子供たちが美術や工作、音楽、伝統文化など、さまざまなジャンルの芸術文化を体験できるオープンキャンパスを区部と多摩部でそれぞれ開催します。</p>		

地域連携の推進

事業名	実施場所	開催時期
東京アートポイント計画	都内各所	通年
<p>地域社会を担う NPO とアートプロジェクトを展開することで、無数の「アートポイント」を生み出す取組です。日常の営みに穏やかに寄り添い、まち・人・活動をつなぐアートプロジェクトを実施し、その担い手となる NPO の育成や活動基盤を整えながら、東京の多様な魅力の創造・発信を目指します。</p> <p>【拠点形成事業】</p>		
事業名	実施場所	
ACKT (アクト/アートセンタークニタチ)	国立市 ほか	
<p>国立市文化芸術推進基本計画が掲げる「文化と芸術が香るまちくにたち」の実現に向け、行政と市民、市内外の人々が交流し、新たなまちの価値を生み出していくプロジェクト。拠点づくりやまちなかプログラムを通じて、国立市や多摩地域にある潜在的な社会課題にアプローチします。</p>		
多摩の未来の地勢図 Cleaving Art Meeting	多摩地域	
<p>多摩地域の文化的、歴史的な特性をふまえ、その「地勢」を探ることを通して、一人ひとりが自分の暮らす足元を見つめ直すプロジェクト。教育機関や児童養護施設など多様な団体と協働し、今日的な社会課題に向き合うためにネットワークの基盤づくりを進めます。</p>		
カロクリサイクル	江東区 ほか	
<p>被災を経験した土地に蓄積されてきた記録物（禍録）や、防災やレジリエンスに関わる知識や表現の技術、課題等を広く共有し、災後も活用できるネットワークの形成を目指します。</p>		
KINO ミーティング	都内各所	
<p>海外に（も）ルーツをもつ人々と共に、都内のさまざまなエリアで映像制作を中心としたワークショップを行うプロジェクト。背景の異なる人々との出会いや対話を中心とした映像制作を通して、東京の「まち」や自身や他者への「ルーツ」について新たな視点を獲得する機会を作り出します。</p>		
めとてラボ	都内各所	
<p>視覚言語（日本の手話）で話するろう者・難聴者・CODA（ろう者の親をもつ聴者）が主体となり、異なる身体性や感覚世界をもつ人々と共に、自らの感覚や言語を起点にしてコミュニケーションを創発する場を作ります。</p>		
アートアクセスあだち 音まち千住の縁 「Memorial Rebirth 千住 2024」（仮称）	足立区	
<p>区市町村連携のモデル事業として「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」の市民参加型アートプログラム「Memorial Rebirth 千住 2024」（仮称）を実施します。</p>		

【環境整備事業】

事業名	実施場所
Artpoint Meeting	都内各所
<p>「まち」をフィールドに、人々の営みに寄り添い、アートを介して問いを提示するアートプロジェクトを紐解き、最新のテーマを追求するトークイベント。アートプロジェクトに関心を寄せる人々が集い、社会とアートの関係性を探り、新たな「ことば」を紡ぎます。</p>	
Tokyo Art Research Lab (TARL)	都内各所
<p>アートプロジェクトを実践する人々にひらかれ、共に作り上げる学びのプログラムです。現場の課題に応じたプログラムやコンテンツの開発、ウェブサイトなどプラットフォームの運営などを通じて、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指しています。</p>	

事業名	実施場所	開催時期
東京都・区市町村連携事業	都内3か所程度	未定
<p>地域のニーズや課題に即した文化事業を地元自治体と連携して住民に身近な施設等で展開することで、芸術文化に気軽に触れられる機会の創出や、地域における文化事業の担い手となる区市町村の企画実施力の向上を目指します。</p>		

4 ネットワークの形成

芸術文化団体や文化施設・機関等とのネットワークを構築し、さまざまな共同プログラムの開発や国際都市東京の芸術活動の発信力向上のきっかけづくりを行います。

事業名	実施場所	開催時期
アーツカウンシル・フォーラム	未定（都内）	未定
<p>芸術文化分野において、今日のかつ重要なテーマを取り上げるフォーラムを開催。国内外のアーツカウンシル、芸術文化交流施設・機関、アーティストや研究者等のディスカッションを通じて、国際都市にふさわしい芸術文化活動の発信や議論の場となることを目指します。</p>		